



平成25年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 イトーキ

コード番号 7972 URL <http://www.itoki.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 松井 正

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長

(氏名) 森谷 仁昭

TEL 03-5543-1701

四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第3四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第3四半期	76,012	△5.4	3,192	△5.2	3,412	△7.6	3,101	4.4
24年12月期第3四半期	80,330	22.7	3,367	601.4	3,691	307.5	2,971	—

(注) 包括利益 25年12月期第3四半期 4,063百万円 (20.4%) 24年12月期第3四半期 3,374百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第3四半期	62.21	—
24年12月期第3四半期	59.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年12月期第3四半期	91,169	41,885	44.0	795.35
24年12月期	89,256	38,240	40.3	723.51

(参考) 自己資本 25年12月期第3四半期 40,099百万円 24年12月期 35,960百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	0.00	—	10.00	10.00
25年12月期	—	0.00	—	—	—
25年12月期(予想)	—	—	—	12.50	12.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	110,000	4.3	4,000	16.2	4,200	12.4	3,000	11.0	59.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年12月期3Q	52,143,948 株	24年12月期	52,143,948 株
25年12月期3Q	1,727,094 株	24年12月期	2,441,569 株
25年12月期3Q	49,860,822 株	24年12月期3Q	49,702,987 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は完了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料のP. 2「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の景気は、海外経済の下振れリスクは残すものの、円安や消費意欲の改善などから、デフレ脱却の動きが継続しております。また、アベノミクス効果による改善は、依然として期待先行のまま緩やかに推移しております。

このような経営環境のもと、当社グループは、2013年通期計画達成のため、首都圏を中心とする移転需要の取り込みを軸に、お客様の潜在ニーズを掘り起こし、課題解決のためのソリューション提案型営業に取り組むとともに、医療・教育・公共分野における販売拡大に努めました。また、コスト削減を主とする生産・物流体制の改革にも継続して取り組んでおります。

その結果、売上高は760億12百万円（前年同期比5.4%減）、営業利益は31億92百万円（前年同期比5.2%減）、経常利益は34億12百万円（前年同期比7.6%減）、四半期純利益は31億1百万円（前年同期比4.4%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

[オフィス関連事業]

この事業につきましては、首都圏をはじめ大阪など主要都市での新築需要、それに伴う二次移転、三次移転需要に対して、引き続き、効率性や安全性、創造性やICTなど、多様化するお客様のニーズに対応したソリューション提案型営業活動に努めました。また、医療、教育、自治体・公共施設などの需要に対しては、イトーキ東京イノベーションセンターSYNQAを活用した営業開発に取り組み、ECO・ICT・FMという新たな切り口からの提案に努めました。

業績につきましては、売上高403億66百万円（前年同期比4.2%増）、営業利益25億31百万円（前年同期比3.9%減）となりました。

[設備機器関連事業]

この事業につきましては、オフィス関連事業との連携による、間仕切り、物流設備機器、セキュリティ設備機器の需要獲得に取り組むとともに、開発・生産体制の改革によるコスト削減を推し進めております。また、研究設備分野は、株式会社ダルトンが中心となり取り組んでおりますが、一部大型プロジェクトの後ずれもあり、厳しい状況で推移しました。

業績につきましては、売上高330億86百万円（前年同期比15.4%減）、営業利益6億40百万円（前年同期比12.0%減）となりました。

[その他]

この事業につきましては、主力の学習環境事業を通年で販売できる事業へと転換するとともに、家具専門店などの既存販路での拡販とWeb販売などの新たな販路での開拓に取り組み、高付加価値製品やサービスの開発を計画通り推し進めております。

業績につきましては、売上高25億60百万円（前年同期比3.4%増）、営業利益20百万円（前年同期比506.8%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて19億13百万円増加し、911億69百万円となりました。これは主に、現金及び預金が25億18百万円増加したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて17億31百万円減少し、492億84百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が48億17百万円減少したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて36億44百万円増加し、418億85百万円となりました。これは主に、利益剰余金が27億26百万円、その他有価証券評価差額金が8億62百万円それぞれ増加したことによるものです。また、自己資本比率は前連結会計年度末から3.7ポイント上昇し44.0%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点において、平成25年2月15日の「平成24年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動はありません。

なお、第1四半期連結会計期間より、非連結子会社でありましたイトーキマルイ工業株式会社、三幸ファッション株式会社、株式会社エフエム・スタッフは、重要性が増したため連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,441	19,960
受取手形及び売掛金	24,935	20,408
有価証券	133	535
商品及び製品	3,044	3,605
仕掛品	1,438	1,736
原材料及び貯蔵品	1,317	1,398
その他	1,251	1,715
貸倒引当金	△267	△337
流動資産合計	49,294	49,022
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	13,352	12,844
土地	10,248	10,329
その他（純額）	4,327	4,998
有形固定資産合計	27,928	28,171
無形固定資産		
のれん	6	37
その他	699	1,229
無形固定資産合計	705	1,266
投資その他の資産		
投資有価証券	4,827	4,988
その他	7,327	8,540
貸倒引当金	△826	△819
投資その他の資産合計	11,327	12,708
固定資産合計	39,961	42,146
資産合計	89,256	91,169

(株)イトーキ(7972)平成25年12月期 第3四半期決算短信

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,555	13,738
電子記録債務	—	2,190
短期借入金	10,674	10,892
未払法人税等	621	583
賞与引当金	515	1,046
受注損失引当金	120	10
違約金損失引当金	127	—
製品保証引当金	31	24
債務保証損失引当金	55	56
その他	5,752	4,509
流動負債合計	36,455	33,053
固定負債		
長期借入金	3,085	3,004
退職給付引当金	6,075	6,421
役員退職慰労引当金	210	168
製品自主回収関連損失引当金	190	168
負ののれん	1	0
その他	4,996	6,467
固定負債合計	14,560	16,231
負債合計	51,016	49,284
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,277	5,277
資本剰余金	13,020	13,061
利益剰余金	18,520	21,246
自己株式	△1,178	△833
株主資本合計	35,640	38,752
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	459	1,322
為替換算調整勘定	△140	23
その他の包括利益累計額合計	319	1,346
少数株主持分	2,280	1,785
純資産合計	38,240	41,885
負債純資産合計	89,256	91,169

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
売上高	80,330	76,012
売上原価	53,168	48,943
売上総利益	27,161	27,069
販売費及び一般管理費	23,794	23,876
営業利益	3,367	3,192
営業外収益		
受取利息	42	31
受取配当金	89	85
負ののれん償却額	7	1
受取賃貸料	157	152
受取保険金	245	50
保険配当金	2	106
その他	133	210
営業外収益合計	678	637
営業外費用		
支払利息	167	166
減価償却費	49	49
その他	137	202
営業外費用合計	354	418
経常利益	3,691	3,412
特別利益		
退職給付制度終了益	—	285
投資有価証券売却益	1	254
受取補償金	49	14
負ののれん発生益	—	16
製品自主回収関連損失引当金戻入額	68	—
保険解約返戻金	55	—
その他	23	2
特別利益合計	198	574
特別損失		
固定資産除却損	34	54
投資有価証券評価損	159	1
子会社清算損	—	95
減損損失	—	60
特別退職金	36	—
その他	42	7
特別損失合計	272	221
税金等調整前四半期純利益	3,617	3,765
法人税、住民税及び事業税	606	711
法人税等調整額	△93	27
法人税等合計	512	738
少数株主損益調整前四半期純利益	3,105	3,027
少数株主利益又は少数株主損失(△)	133	△74
四半期純利益	2,971	3,101

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,105	3,027
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	251	871
繰延ヘッジ損益	△0	—
為替換算調整勘定	18	164
その他の包括利益合計	268	1,036
四半期包括利益	3,374	4,063
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,240	4,128
少数株主に係る四半期包括利益	133	△65

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	オフィス 関連事業	設備機器 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	38,734	39,118	77,852	2,477	80,330	—	80,330
セグメント間の内部 売上高又は振替高	10	21	31	5	37	△37	—
計	38,744	39,139	77,883	2,483	80,367	△37	80,330
セグメント利益	2,635	728	3,363	3	3,367	—	3,367

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、家庭用家具事業及び保守サービス事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	オフィス 関連事業	設備機器 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	40,366	33,086	73,452	2,560	76,012	—	76,012
セグメント間の内部 売上高又は振替高	18	21	39	16	56	△56	—
計	40,384	33,107	73,492	2,576	76,068	△56	76,012
セグメント利益	2,531	640	3,172	20	3,192	—	3,192

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、家庭用家具事業及び保守サービス事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため記載を省略しております。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。